

フルオープンまで



様々なせしモノを準備中、ご期待ください

「心ひとつに」「みんなで作ろう」を合い言葉に
耳原総合病院は2016年5月、地域交流ゾーンも兼ね備えグランドオープンします。
みみはら高砂クリニック、協和薬局のリニューアルオープンも合わせて
耳原総合病院の周辺で子どもから大人まで楽しめるイベントを開催します。

会場 ●耳原総合病院 ●みみはら高砂クリニック ●協和町東公園 ●協和薬局
主催 耳原総合病院エリア フルオープンまつり実行委員会

参加協力券購入のお願い

5月15日(日)開催の「耳原総合病院エリア・フルオープンまつり」がいよいよ迫ってきました。同実行委員会では現在、豪華賞品？抽選券付きの参加協力券の販売を行っています。当日午後3時から公園で抽選会を行います。1枚200円です。当日の企画によっては参加協力券の提示が必要な場合もあります。ぜひ皆様のご購入をよろしくお願いいたします。なお、購入希望の方は、同仁会の事業所、泉州保健医薬研究所の薬局、ひまわり保育園・ひまわりの家、もしくは健康友の会みはら各支部の世話人さんにお問い合わせください。

また、前日の映画「ペコロスの母に会いに行く」の上映協力券を500円で参加協力券と合わせて販売しています。地域交流ゾーン「みみはらルーム」は最大250席しか用意できませんので先着となります。ぜひお買い求めください。

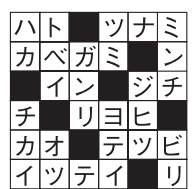
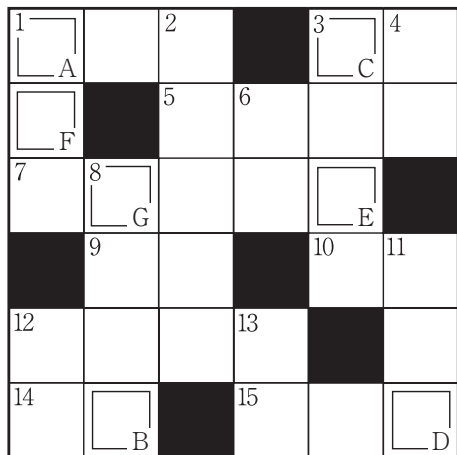
総合病院、高砂クリニック、協和薬局の竣工を祝う「耳原総合病院エリア・フルオープンまつり」まで1か月余りとなりました。当日は「まつり」に先駆けて、午前9時30分から内壁画披露せしモノを行い、壁画披露せしモノを行います。画家の中島裕司先生によって描かれる内壁画は、職員や友の会会員が思いを持ちよったもので、現在制作中です。まつり当日ぜひご覧ください。

また、セラチア感染問題を風化させず、私たちの安全への思い、決意をこめた「いのちのモニユメント」を彫刻家の田村務先生にお願いしています。この作品の除幕式も当日お昼に開催します。ぜひご参加ください。

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、
●あて先／〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1
友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにご郵送ください。
●しめきり／2016年5月11日(水)消印有効
●当選発表／厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を、賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何？



●2月号の答「テッチリナベ(てっちり鍋)」
●応募数/112通

タテのキー
①福祉。介護
②経験を積み物事をよく知っている人
③入学試験の略

④〇〇は苦の種
⑤〇〇印、〇〇肉
⑥梅が―咲くほどに暖かくなる
⑦すっかり治る
⑧落語の〇〇に行く
⑨〇〇に冠を正さず

⑩奈良公園に多い
⑪大相撲で最も多い決まり手
⑫一騎当〇〇
⑬歌い手
⑭わが市と―都市関係にある
⑮3年間―していた寮
⑯人のあとにつき従う
⑰体の小さいこと。〇〇

川柳
安倍丸は 戦の道を ひたすらに
長谷川良雄(中区八田北町)

短歌
童歌 聞く度浮かぶ 里の景
あの山裾や 細流や
宮崎金次郎(西区草部)

*句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2016年5月11日(水)です。
*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

これまで4面で紹介してきたフルオープンまつりまでいよいよ1か月となりました。まつりの中では豪華景品が当たる抽選会も行われます。1枚200円の抽選券付き参加協力券のご購入をお願いします。多くの参加をお待ちしています。友の会の事務局では朝礼

編集後記

昭和10年、6人兄妹の長男として鹿児島県南九州市で生まれ、育ちました。幼少期は戦時中だったため食べ物がなく、芋のツルを食べたり、洋服も自由に買えることができなかったことなどを、今でも覚えているそうです。

中学卒業後は家族のために、お茶工場や製材会社、学校の用務員などをして働きました。21歳の時に仕事を探すために友人を頼って大阪に来て造船会社で働き、造船に必要なクレーンなどの免許を取得しました。

現在も、南花田支部の世話人として活動しています。趣味も多く、自転車が好きで4台保有し、サイクリングを楽しんでいます。(文・写真 事務局)

その後工作機械を製作する会社に就職し、組合活動を知り、弱い人の立場に立つて労働争議などに参加しました。東京にある親会社と団体交渉をするために、バスをチャーターしたこともあったそうです。

友の会との出会いは、南花田診療所の頃。家族全員でお世話になっているそうです。昔の診療所のことをよく覚えていて「診察している声が待合室までよく聞こえた」とか。診療所の老朽化に伴い、みみはらファミリークリニックを建設する時には、土地探しから参加し、地域訪問などで多くの建設資金を集めました。「ファミリクリニックが完成した時はとても嬉しかった」と友の会の活動の中でもとても印象に残っているそうです。



会員さん紹介 ⑬
南花田支部
さめしま きよはる 鮫島 清治 さん

その後工作機械を製作する会社に就職し、組合活動を知り、弱い人の立場に立つて労働争議などに参加しました。東京にある親会社と団体交渉をするために、バスをチャーターしたこともあったそうです。

友の会との出会いは、南花田診療所の頃。家族全員でお世話になっているそうです。昔の診療所のことをよく覚えていて「診察している声が待合室までよく聞こえた」とか。診療所の老朽化に伴い、みみはらファミリークリニックを建設する時には、土地探しから参加し、地域訪問などで多くの建設資金を集めました。「ファミリクリニックが完成した時はとても嬉しかった」と友の会の活動の中でもとても印象に残っているそうです。